

平成20年 6月18日

モデル構築論受講者各位

共生システム理工学類
准教授 樋口 良之

評価方法（成績）について

標題の件、シラバスに記載の通りで変更はありません。

1. 全授業の4／5以上の出席を成績評価の必須条件とします。
2. 授業概要にあげた望ましい水準にある事項を含んだ「復習と確認のための演習」で行う平常試験（40点満点）2回の結果と授業時間外に必要な学習事項に関する提出物の評価（20点満点）を合算し、その値を評価点とし、次の基準により評価します。
 - A. 評価点85点以上 参考：望ましい水準の事項すべてについて高い水準にある。
 - B. 評価点70点以上85点未満 参考：望ましい水準の事項についておおむね高い水準にある。
 - C. 評価点60点以上70点未満 参考：望ましい水準の事項について水準に達している。
 - D. 評価点50点以上60点未満 参考：望ましい水準の事項のいくつかについて未達成である。
 - F. 評価点50点未満 参考：望ましい水準の事項の半数程度以上が未達成である。

復習と確認のための演習は2回あり、便宜上、それぞれを「復習と確認のための演習Ⅰ」、「復習と確認のための演習Ⅱ」と呼びます。

復習と確認のための演習Ⅰは、次の内容で構成されております。

- (1) 日本の公債残高のモデリング（20点満点）
担当教員のホームページの5月1日の講義資料に掲載、周知済み、期限 5/8
- (2) ラグランジュの運動方程式によるモデリング（20点満点）
周知済み、期限：7/3

復習と確認のための演習Ⅱは、次の内容です。

- (3) 確率分布に基づく到着や発生モデル（40点満点）
担当教員のホームページの6月26日の講義資料に掲載、周知済み、期限 7/24

授業時間外に必要な学習事項に関する提出物は、次の内容で構成されています。

- (4) 平衡状態に着目した偏微分方程式のモデル（10点満点）周知済み、期限：7/3
- (5) ニューラルネットワークのモデル（5点満点）未周知、期限：7/24
- (6) ファジィ理論のモデル（5点満点）未周知、期限：7/24